

1 年次後期・選択

1 単位・15 時間

---

---

**【概要・目標】**

人生のそれぞれの時期における対人関係はどのように作られ、維持されていくのかを考える上で必要な心理学的知識を学び、応用する力を身につける。特に、身体の発達や社会での位置づけの変化と共に、人間の情報処理の仕方や感情がどのように変わっていくのか、変動する環境にどのように適応していくのかを考える。これは対人援助職には必須の知識である。

「こころの科学」の受講後の履修が望ましい。未受講者は、「こころの科学」の必携テキストのうち、『ファスト&スロー』以外の3点を夏休み中に読了しておくこと。

---

**【授業内容のスケジュール】**

- 1) エリクソンのアイデンティティ理論
  - 2) アイデンティティ理論の現代的展開
  - 3) ボウルビィの愛着理論
  - 4) 愛着理論の展開、成人の愛着研究
  - 5) 恋愛の心理学と生涯発達
  - 6) ジェンダーとセクシュアリティ
  - 7) 友人関係と生涯発達
  - 8) 本当は体系化されていない「発達心理学」と対人援助職はどう付き合ったらいいのか。
- 

**【評価】**

スクラップブック課題で100%評価する。期末試験は実施しない。

毎回の授業内容に即した新聞・雑誌の記事を探してスクラップブックを作成し、講義ノート、教科書、参考書などを用いて、その記事に対して論評を付ける応用課題である。毎回の授業への出席と予習復習が必須であるため、この課題のみで成績評価される。

---

**【教科書】必携**

鈴木・飯牟礼・滝口「生涯発達心理学」 有斐閣 2016  
和田・増田・柏尾「対人関係の心理学」 北大路書房 2016。

---

**【推薦参考図書】**

授業運営用シラバスで説明する。

---

**【その他】** 授業に関する質問などは、「オフィスアワー」時間帯(研究室のドアに掲示)でしか対応できない。「オフィスアワー」が利用できない場合は、必ず事前にメールで面会予約を取ること。